

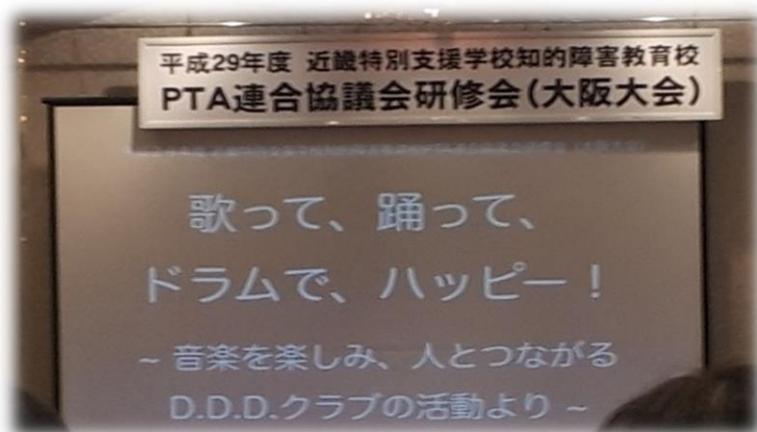
皆様、こんにちは！

本日は、11月22日に行われました近畿特別支援学校知的障害教育校 P T A 連合協議会研修会 大阪大会の様をお伝えさせていただきます。

ホテルアウリーナ大阪で行われました今大会では、午前中は、開式の後に、近畿に在籍する3校から P T A 活動の情報交換会が行われました。

1校目は、滋賀県立草津養護学校から、学校内での課題とした狭隘化、卒業後の進路についてなどお話があり、また、その課題解消に向けた取り組みとした署名活動をされていることなどお話頂きました。2校目は、今年の夏に行われました全国大会でも発表がありました和歌山県立みくまの支援学校より、防災の取り組みについて積極的に活動されていることをお話頂き、参加した役員と共に、夏の研修会の振り返りが出来ました。

3校目は、平成23年に開校された京都府立宇治支援学校から P T A 組織やその活動についてもお話頂きました。この学校は、P T A 会長が実行委員長をされており、京都の地に似つかわしい素敵なお校舎の外観もスライドで見せて頂きました。新しい学校ですが、地域との交流などもされ、沢山の行事を積極的に取り組んでおられるなど、大変になりました。今回、それぞれの学校の活動について、本当に勉強になりました。本校 P T A でも、今後の運営へと参考にしていきたいと思いました。



また、午後からは、『歌って、踊って、ドラムでハッピー！』として、大阪音楽大学 教授 園田葉子氏をお迎えし、園田先生が豊中支援学校で教壇に立たれていらした頃から始まった『D. D. D. クラブ』についてお話がありました。「支援学校の生徒たちにドラムを教たい！」そんな気持ちから始まったクラブ設立から現在の活動について、学校内での練習風景やステージの様子など、エネルギッシュに歌って踊って、ドラムをたたき姿を映像で拝見させて頂きました。

現在、『D. D. D. クラブ』は、豊中支援学校の生徒や卒業生の会員だけではなく、音大生も会員となり、ボランティアサポートも行われながら、支援学校内での活動から地域での活動へと、活動の場も大きく広がっているようです。また、クラブのメンバーがイキイキと活動されている姿には本当に感動し、機会があれば、一度、観覧してみたいと思いました。

今後の『D. D. D. クラブ』の活躍を楽しみに応援を致しております！

園田先生、当日は、本当にありがとうございました。午前、午後共にとても良い研修会でした。